

【公開版】

令和7年度スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞
第2回適合性審査委員会議事録

日 時：令和7年12月19日（金）9時～12時

場 所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12階 日本スポーツ協会「大会議室」

出席者：【委員】 菊地裕太郎、松尾哲矢、小林久美、松永敬子、岩田史昭、星香里、
藤原正樹（敬称略）

【オブザーバー】 小塩康祐事務局アドバイザー

議案1：令和7年度適合性審査（28団体の内、15団体）について

委員会設置要項第5条第4項に従い菊地委員長が議長を務め、審査の進め方について説明。本年度は28団体が審査の対象になっており、11月25日は13団体、本日12月19日は15団体について、予備調査チームの代表者から予備調査の概要の説明を行い（予備調査員は担当NFの説明時にTeamsで参加）、委員からの質疑を経て、ガバナンスコード適合性審査運用規則（以下、「運用規則」という）第7条第1項に従い、総合評価を決定する。

審査結果は統括三団体に報告され、団体の所属する統括団体の理事会において最終的な審査結果を報告・決定し、当該団体に通知されHPで公開される。

なお、第1回及び第2回適合性審査において評価を決定したのち、円卓会議2週間前までに改善が認められた審査項目については、第3回適合性審査委員会を開催（書面決議）した上で最終的な評価を決定し、適合性審査結果通知及び情報公開に関する規則第4条に従い円卓会議に報告する。

1. 公益財団法人日本バスケットボール協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目22

要改善事項となる審査項目：なし

2. 公益社団法人日本ローイング協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：なし

3. 一般財団法人少林寺拳法連盟

総合評価：適合

好事例となる審査事項：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 1、2、3、4、6、9、10、17、18、37、39

4. 公益財団法人日本体操協会

総合評価：適合

好事例となる審査事項：なし

要改善事項となる審査項目：2、6

5. 公益社団法人日本ホッケー協会

総合評価：適合

好事例となる審査事項：17、42、43

要改善事項となる審査項目：なし

6. 公益財団法人日本セーリング連盟

総合評価：適合

好事例となる審査事項：22

要改善事項となる審査項目：審査項目 2、3、4、5、9、39、42

7. 公益財団法人日本レスリング協会

総合評価：適合

好事例となる審査事項：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 3、8、9、33、35、37、42、43

8. 公益財団法人日本ハンドボール協会

総合評価：適合

好事例となる審査事項：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 1、2、3、21、35、42、43

9. 特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟

総合評価：適合

好事例となる審査事項：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 3、8、9、11、12、13、14、15、16、17、18、26、
27、29、31、32、35、36、37、38、42

10. 一般社団法人日本パラバドミントン連盟

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 33、39

11. 一般社団法人日本デフボウリング協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：16、17、20、21、33、34、37、39

12. 一般社団法人日本デフ水泳協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 20

13. 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：なし

14. 一般社団法人日本パラカヌー協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 20

15. 一般社団法人日本ろう者サッカー協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：なし

要改善事項となる審査項目：審査項目 20

令和8年1月26日

議事録署名； 菊地裕太郎 